



夏休み・各イベントでの注意

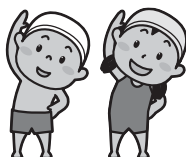
7月下旬からは夏休みがスタートし、家族で行楽地への旅行や海水浴、キャンプを計画している人も多いと思います。

しかし、夏には海水浴場での水難死亡事故、自動車の交通事故、猛暑による脱水や体調不良など数多くの危険が潜んでいます。

楽しい夏を過ごすためにも、次のことに注意して過ごしましょう。

◇ 海 ◇

- 1, 遊泳禁止場所では泳がない。
- 2, 体調、天候が悪いときは泳がない。
- 3, なるべく1人では泳がない。
- 4, 泳ぐ前は準備体操をする。
- 5, 自分の泳ぎを過信しない。
- 6, 子どもから目を離さない。
- 7, こまめに水分補給。
- 8, 釣りの際は救命胴衣着用。



▲ 山 ▲

- 1, どこに登山、入山するかを家族や身近な人に伝える。
- 2, なるべく1人では登らない。
- 3, クマ対策、ハチ対策をする。
- 4, 天候が悪いときは入山しない。また、天候が変わりそうな時は早めに下山をする。
- 5, 自分の体力を過信しない。
- 6, 栄養補給、水分補給をする。



◎ 花火 ◎

- 1, 花火は絶対に分解しない。
- 2, 人に向けて使用しない。
- 3, 天候が悪いときは花火をしない。
- 4, 子どもだけでは遊ばない。
- 5, 燃えやすいモノの近くでは花火をしない。
- 6, 水を入れたバケツを準備。
- 7, 後片付けをする。



自然災害への備えを!!

7月、8月は気温の日が多くなり、それと同じように多いのが台風や暴風雨です。

毎年、全国各地において土砂崩れや川の氾濫などの災害が発生し、大規模停電など私たちの生活に大きな影響を及ぼしていますが、このような災害はいつ、どこで発生するかわかりません。

万が一の災害に備え、非常時持ち出しするものをリストアップし、いつでも持ち出せる場所に保管しておきましょう。また、みなさんの近くの避難場所および危険箇所を確認しておくことも大切です。

火入れについて

火入れの際は、佐井消防分署（0175-38-2266）までご連絡下さい。

また、次のことに注意しましょう。

- ① 田や畑の雑草・ひじき煮・ふき煮・どんと焼きなどは、近くに消火用の水を準備するほか、周囲に迷惑がかからないよう十分注意して必要最小限に止めましょう。
- ② 家庭ごみや剪定した木の枝は可燃ごみとしてごみ集積場所へ出すようお願いします。
- ③ プラスチック類・ゴム類・廃油・皮革類は焼却禁止です。